

みどりみらい 3rd Season ぐんじとしのりの議会報告

2015/1/31

Vol.67

西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362

E-MAIL ID : toshigunji@hotmail.com Twitter : @toshigu

http://www.mmirai.com (HP) <http://togu.seesaa.net/> (ブログ)

印西地区環境整備事業組合 定例議会が開催されます。

2月5日(木) 午前10時より開会され、平成27年度の予算審議他、一般質問が行われます。

ぐんじとしのり 環境整備事業組合定例議会 一般質問内容

1. 印西地区環境整備事業組合*1 では、用地検討委員会からの答申を受け、建設候補地選定会議管理者・副管理者会議)による現地踏査及び協議を経て『吉田地区』を建設候補地として決定した。今後、移転に向けて、いつ、どのような手続きをとっていくのか。
 - (1) 吉田地区との協議は、今後どのようなスケジュールで進むのか。
 - (2) 「建設候補地決定に関する報告会」では、松崎地区からの出席者から反対の声が上っていた。今後、組合として道路計画も含め、どのように移転事業を進めていくのか。
 - (3) 現在の「地元還元施設」*2について、移転にむけてのタイムスケジュールを策定、公表すべきではないかと考えるが、組合はどのように対応していくのか。
 - (4) 現施設の延命化に関するスケジュールの変更はあるか。
 2. 先日、新聞のテレビ番組案内欄の記載内容に『火葬を待たされる遺族加速する"多死社会"一週間待ちの自治体も』と書いてあるのが目に留まった。印西斎場について、以下の通り、質問する。
 - (1) 平成26年度の利用状況はどうなっているのか。
 - (2) 加速する"多死社会"に向かって組合としての対応は、どう考えているのか。
 - (3) 印西斎場へのアクセスに対する苦情が寄せられるが組合としては対応策はあるか。
 3. 今月(平成27年2月)から使用済小型家電の拠点ボックス回収が始まった。*3 事業実施にあたって以下を質問する。
 - (1) 認定事業者とはどのような契約を行っているのか。
 - (2) 構成自治体と十分な意思の疎通を図り、実施することができたのか。
 - (3) 住民への周知は充分か。
- *1 印西地区環境整備事業組合(印西市、白井市、栄町で構成)は「ごみ処理事業」と「平岡自然公園整備事業」(印西市平岡地先に「印西斎場(平成19年供用開始)」、「平岡自然の家(平成20年供用開始)」及び「印西霊園(平成21年供用開始)」を整備)の管理運営を行っています。
— 印西市は組合運営のために平成26年度は11億7619万1千円を負担しています。(一般会計予算25億8450万4千円、この内、分担金は21億4647万5千円で印西市負担は54.8%です。)
- *2 現在、印西クリーンセンター東側にある「温水センター」ですが、2018年には熱源の再検討を含む「大規模改修工事」が必要だという組合の資料があります。クリーンセンターが移転を決定した現在、「地元還元施設」である「温水センター」は建設予定地周辺に新たに建設されると私は考えていますし、実際に10月の「組合議会」でその旨、回答がされています。(大規模改修するのか?都度補修し使っていくのか?使用中止するのか?方針を明確にすべきです。)
- *3 組合議会が開催されるのが、2/5であり、一般質問の通告締切が1/22であったため、「質問通告時」の状況とずれが生じる表現になっています。—「回収」は前述の通り、2/1から行われます。この開始日については既に印西市の広報および組合の広報で新聞折り込みにより、市民への連絡、配布が行われています。

「子ども・子育て会議」が開催されています。

平成26年度第4回子ども・子育て会議開催が1月20日(火)に開催されました。

「子ども・子育て新制度」が4月から始まり、新制度では「保育の必要性の認定(支給認定)後」、保育施設利用可否が決まるという流れになります。今回の会議では、「保育の利用調整基準表」の基本指数・調整指数等の確認だけでなく、私立*1・公立幼稚園の保育料について、幼稚園及び保育園の定員の設定についての協議が行われました。

*1 新制度における私立保育園の保育料については、今後の国や県内各市町村の動向を踏まえて、検討を進め、今年3月までに決定を考えているとのことです。

参考/4月1日に開園予定の保育園の定員について

しおん保育園分園中央 27名(0歳児3名、1歳児12名、2歳児12名)

ヒューマンアカデミー印西保育園(ビッグホップ駅前ビレッジ内)

38名(0歳児8名、1歳児15名、2歳児15名)

「地域公共交通会議」が開催されました。

1月19日(月)に会議が開催され、ふれあいバス実証運行の利用状況と今後の方針について等が協議され、「印旛支所ルート」についても協議(検討)が行われました。

① 現在、実証運行中ですが、1日当たり利用者数が目標利用者数50人に対して、年々減少傾向にあり、現在35人と目標に達せず、引き続き「運行の見直し」を行い、実証運行を継続。

② 運行の見直しについては、1日 6便>8便に増便することになります。

a. 日医大北総病院の朝の受付に間に合うように、印西牧の原駅発のバス時間を繰り上げ7:57発を7:30牧の原駅発とし、8:00着に改定(全便が東の原・滝野経由)

b. 最終便を「印旛支所発17:16一牧の原北循環ー 印旛支所着18:23」に繰り下げ。

・・ 会議で了承されたことから、今後、国交省への届出などの作業に入り、本年10月(予定)頃から改定されるとのことです。(前倒しで4月から、、、もありえる?)

新給食センターどうなっているの？

進展が見えてこない新給食センター(大塚3丁目北東側一県道船橋印西線沿い)について、確認を行いましたので、以下でご報告します。

※ 用地取得に関する議案は既に昨年の9月議会で可決しています。

☆ 今後の予定 平成27年1月現在 設計中です。(3月末迄の予定)

工事発注準備 平成27年8月を目途とする。

稼働準備ー設備機器の搬入等々 供用開始 平成29年4月

新給食センター稼働に伴い、現在稼働中の高花学校給食センター、本埜学校給食センター、滝野学校給食センターは廃止されます。(牧の原学校給食センター、印旛給食センターは補修、機器入替えを実施し、引き続き稼働します。)

「印西平原クリニック」廃業となりました。

年末に市役所で廃業した旨の連絡を聞いていましたが、本年1月1日付けの「関東信越厚生局」千葉事務所の「千葉県内の保険医療機関・保険薬局の廃止一覧」で正式に公開されました。

保険医療機関・保険薬局 廃止機関一覧表 より

印西平原クリニック 印西市草深新井堀228-4 平原 哲也 平成26年12月6日(廃止年月日)

http://kouseikyoku.mhlw.go.jp/kantoshinetsu/gyomu/bu_ka/chiba/documents/haishi_chiba.pdf

この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。市政の最新情報を求める方は私のブログ(検索画面で「ぐんじとしのり」)をご覧ください。市民参加のまちづくりを引き続き、皆様と行ってまいります。宜しくお願いします。

ぐんじとしのり